

沿岸定線観測速報 ちば (2021年1月)

千葉丸：1月11～21日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和3年1月29日

黒潮は房総沖を接岸して北東に流れていました (図2)。

水温は、銚子・九十九里，外房いずれも海面から水深200mまでおおむね平年並でした (表1)。

(詳細)

水深10mの水温は，九十九里沿岸が15～17℃でしたが，それ以外の海域は18～21℃でした (図3)。南に位置する野島崎観測線及び太東岬観測線のC13より沖では，表層(水深200m付近まで)に黒潮から波及した水温19℃以上，塩分34.7以上の水塊が分布していました (図5)。

海面の流れは，銚子・九十九里沿岸は1ノット以下，それ以外は1～2ノットの北～北東へ向かう流れでした (図2)。

クロロフィル濃度は少なめでした (水深10m，50m層いずれも0.2～0.7μg/L，図7)。

キンメ漁場の底層水温は，勝浦沖は水深200m以深で前年より2～3℃高め，銚子沖は前年並でした (図8)。海面の流れは，いずれも0.4ノット程度の弱い流れでした。

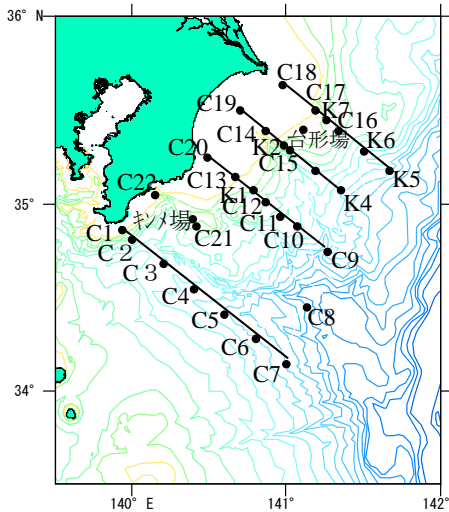


図1 調査点 (C7,9 及び K1~7 は欠測)

線は北から犬吠崎，九十九里，太東岬，野島崎南東線

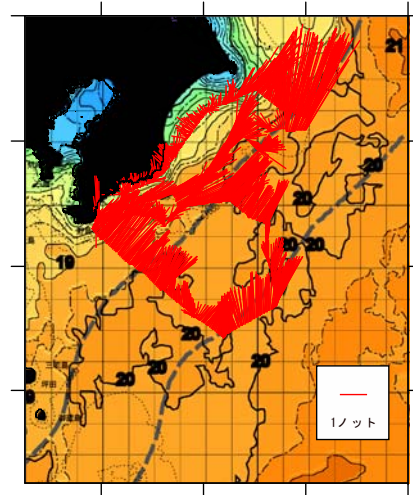


図2 観測時の海況

表1 海域別平均水温 (°C) と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	18.0 平年並	18.0 平年並	17.3 平年並	15.3 平年並
外房	18.7 平年並	18.5 平年並	18.1 平年並	16.9 やや高め

*水温評価点 (銚子・九十九里海域：C14～20 計7点)
(外房海域：C1,C3,C11,C13,C21,C22 計6点)

*沿岸水温評価の目安 (σ：標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ～
高め	1.3 σ～2.0 σ
やや高め	0.6 σ～1.3 σ
平年並み	0.0 σ～0.6 σ
平年並み	-0.6 σ～0.0 σ
やや低め	-0.6 σ～-1.3 σ
低め	-1.3 σ～-2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ～

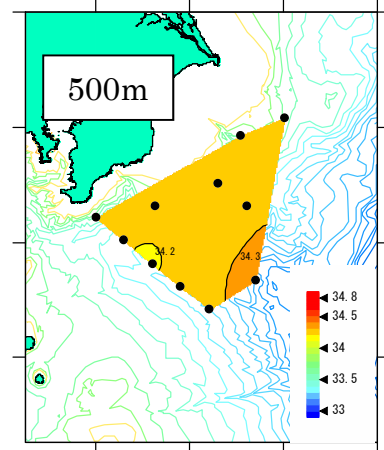
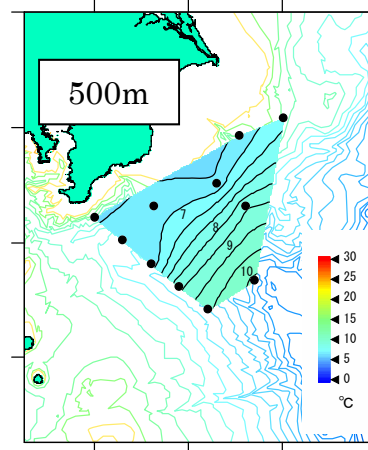
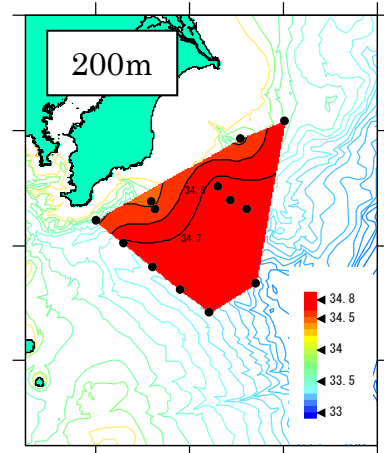
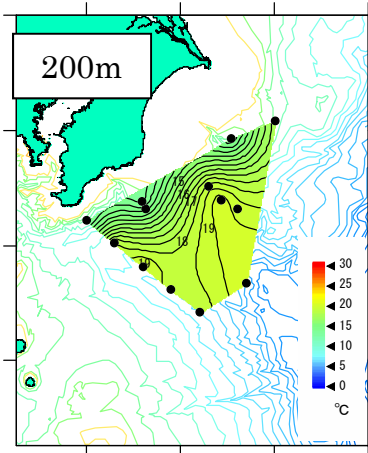
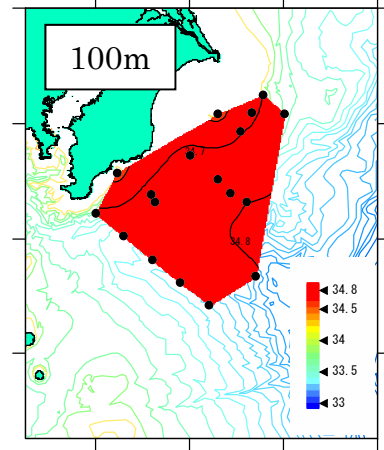
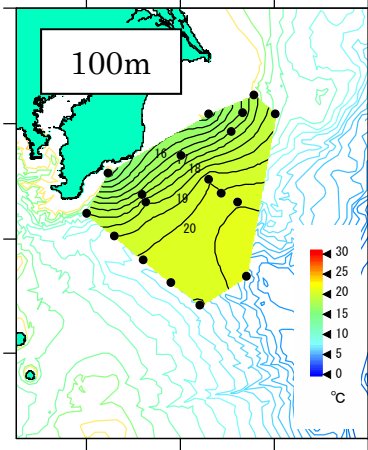
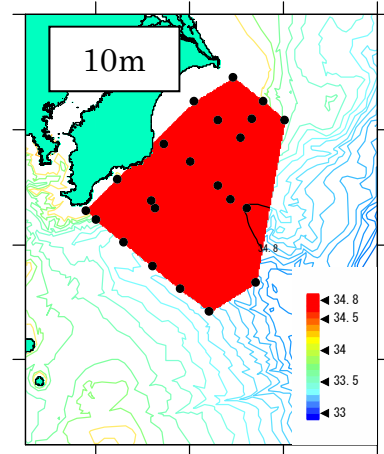
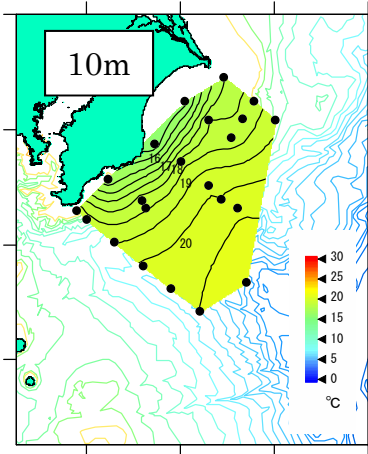


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

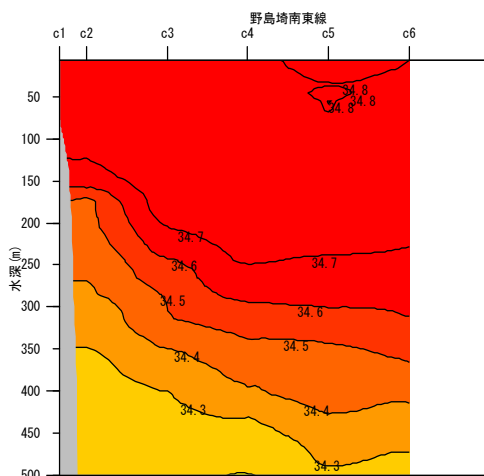
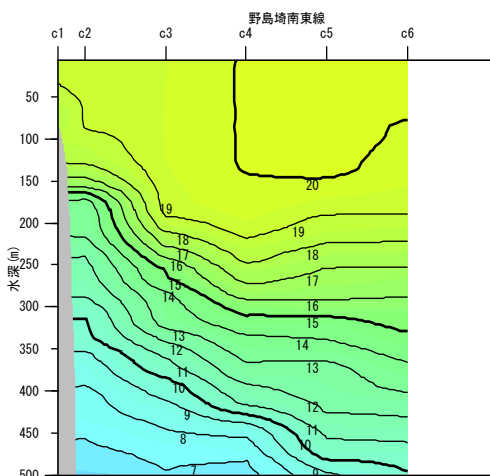
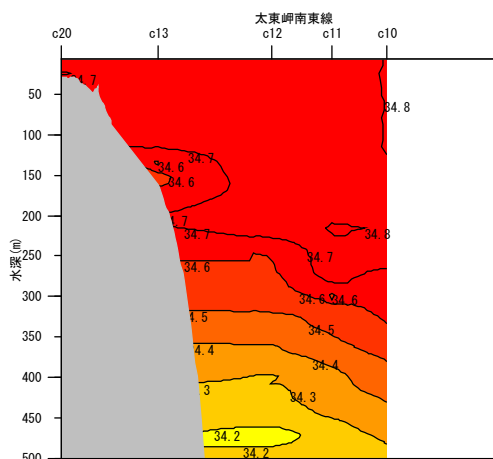
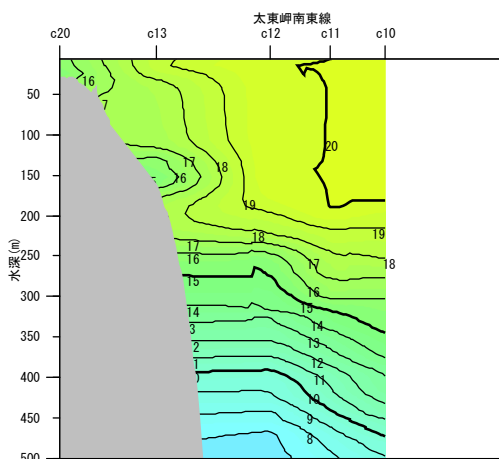
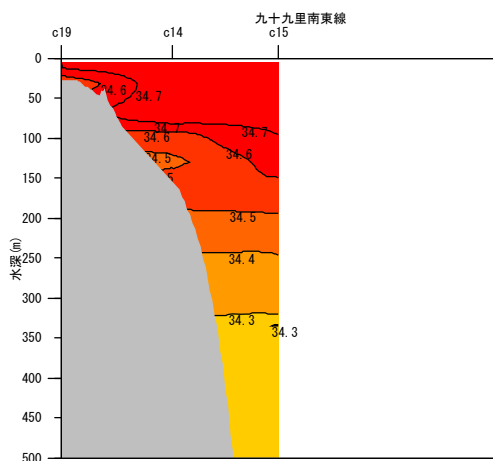
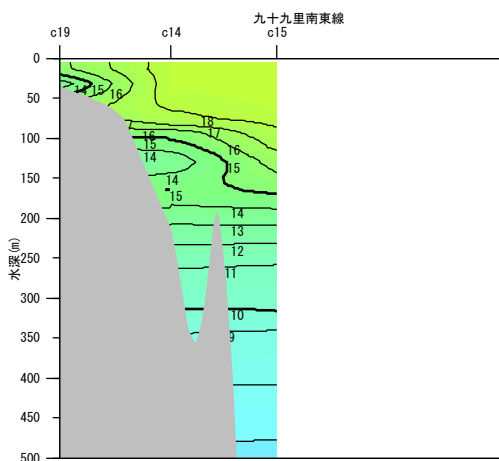
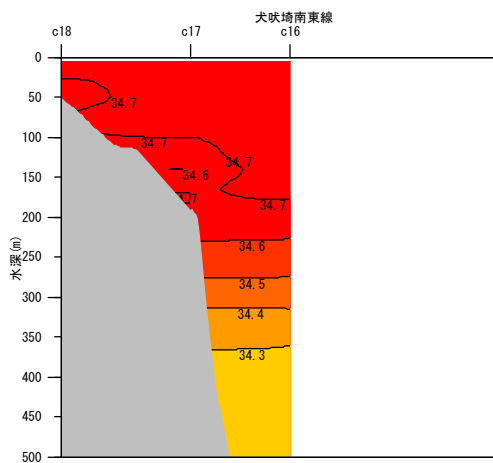
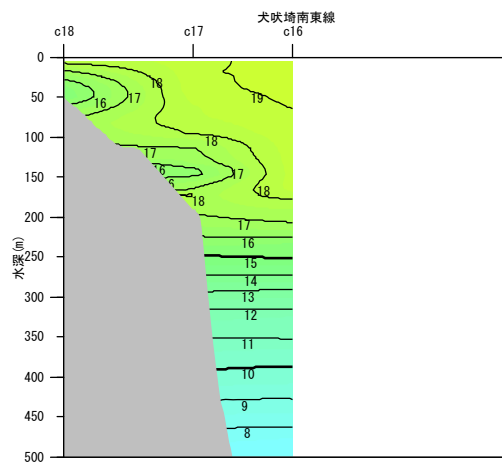


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼南東線（図1参照，空白域は欠測）

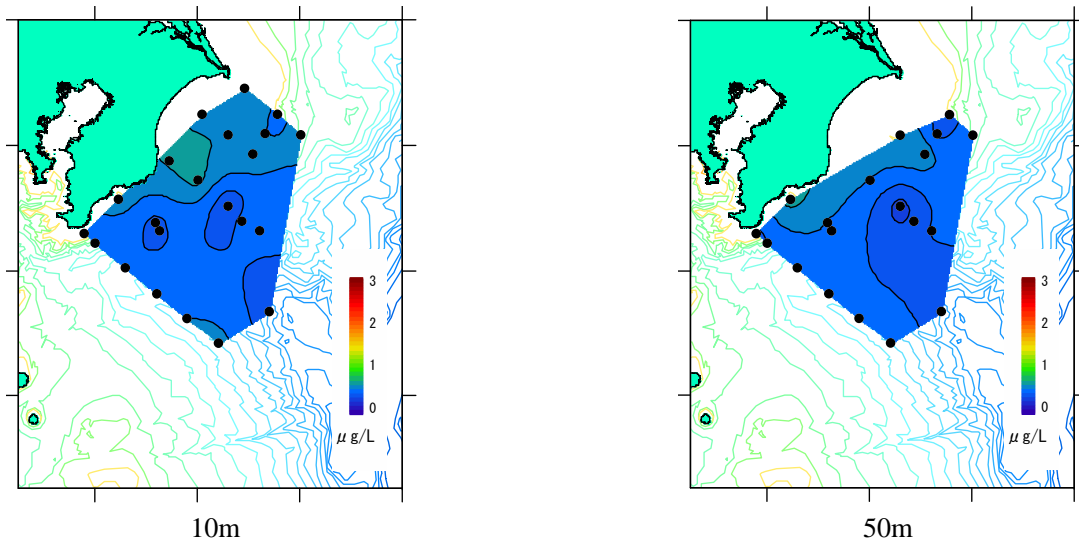
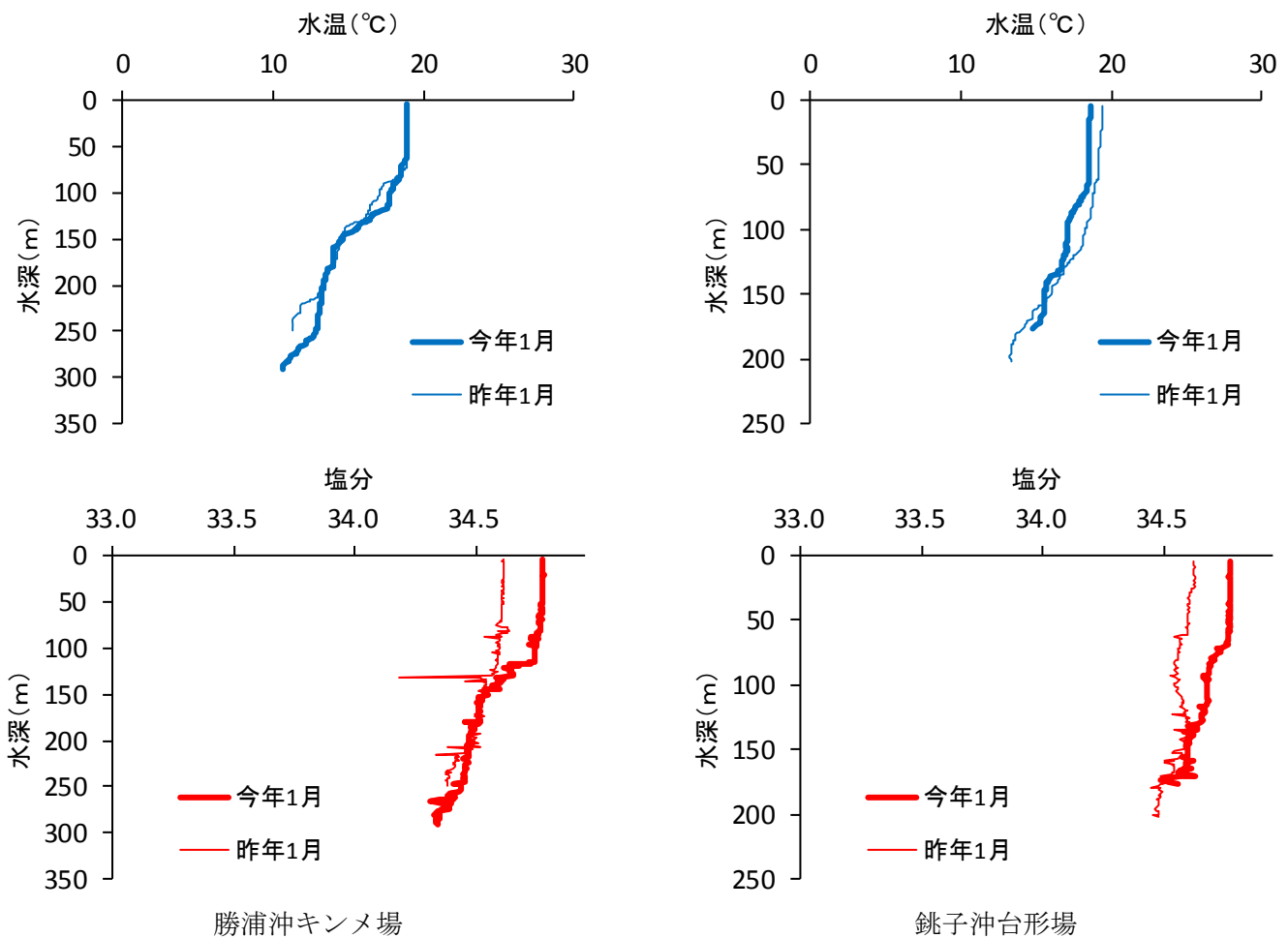


図7 水深別のクロロフィル分布（単位：μg/L）



勝浦沖キンメ場
銚子沖台形場
図8 勝浦沖キンメ場・銚子沖台形場の水温塩分鉛直分布（青：水温，赤：塩分）

<資料> 関東・東海海況速報（図2；1月12日分）